

合格判定会議後の判定連絡について

願書提出後の1月下旬に1回目の倍率が発表になります。それを受けて、TANJI 中3スタッフによる合格判定会議を開き、一人ひとりについて、成績推移（春夏道コン、総合ABC、11月道コン、冬道コン、最終判定模試）ならびに残り1ヶ月の得点の伸びを考慮して、合格可能性を下記の5段階に表します。

判定	内 容
A	合格圏内です。しかし、油断せず、最後まで気を引き締めてください。
B	合格の可能性は70%です。最後まで気を緩めることなく勉強に励んでください。
C	合格の可能性は五分五分で、当日点によっては不安が残ります。絶対に公立高校に合格したい、私立高校に進学できない等の事情がある場合は出願変更を検討してください。
D	合格の可能性は30%程度ですが、当日点次第で合格の可能性はあります。過去にD判定で合格を勝ち取った生徒は若干名おりますが、公立高校進学にこだわるのであれば、出願変更をお勧めします。
E	合格の可能性は低く、かなりの高得点が必要です。公立高校への進学を志望するのであれば、出願変更が必要です。

ご家庭で十分話し合いをしていただき、出願変更をした場合にはスタッフにご連絡ください（事後の連絡で構いません）。

出願変更は中学校を経由するのが原則ですが、学校によっては全てご家庭で出願変更手続きを行わなければならない場合もあります。事前の三者面談等で出願変更の可能性についても言及しておき、担任の協力を取り付けておくことが得策です。